



ふくしまSDGs推進プラットフォーム 会員募集

福島県は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

SDGsを通じて、「持続可能で豊かなふくしま」を共に実現しませんか？

世界の共通言語であるSDGsを入口に、本県で活躍する様々な団体の連携・協働の機会を創出し、豊かな県づくりを推進するための活動の場として、「ふくしまSDGs推進プラットフォーム」を設置します。プラットフォームでは県全域におけるSDGsの取り組みの一層の向上を図るため、会員相互の情報発信・交換、フォーラムへの参加や分科会の開催などができます。ご賛同いただける皆様のご入会を心よりお待ちしています！

SDGs（Sustainable Development Goals）とは…

世界が抱える課題を解決し、誰一人取り残さない、多様性と包摂性のある持続可能な社会の実現のため、2015年の国連サミットで決定した 国際社会の共通目標です。「貧困」「エネルギー」「気候変動」など17の目標と169のターゲットが示されています。



キビタン©福島県

ふくしま応援！『ベコ太郎』

対象

企業/団体/教育機関/NPO等、
SDGs推進に取り組む、又は
関心がある団体 ※任意団体を含みます。

募集開始

令和4年
4月27日（水）

入会申し込みについては、
福島県公式HP「ふくしまSDGs推進プラットフォーム」をご覧ください。

[http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/
fukushima-sdgs-pf.html](http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/fukushima-sdgs-pf.html)

ふくしまSDGs推進プラットフォーム

検索



● ○ ● 2022年4月、新しい福島県総合計画がスタート！ ● ○ ●

県づくりの指針や施策を示す県の最上位計画である総合計画。新しい総合計画では、福島県の目指す将来の姿をSDGsの視点で描いています。将来の姿の実現に向けて、福島に心を寄せてくださる多くの皆さんとの連携・協働により一層深めていきます。

総合計画におけるSDGsの視点でのふくしまの将来の姿

※福島県総合計画抜粋

1 貧困をなくそう	貧困をなくそう ● 誰もが、医療、教育などの基礎的なサービスを享受できる環境が整っているなど	10 人や国の不平等をなくそう ● 年齢、性別、国籍、文化など様々な背景を持つ人々が互いに尊重し、自分らしく暮らしているなど
2 飢餓をゼロに	飢餓をゼロに ● 産地の生産力が向上し、生活に不可欠な食料を安定的に供給しているなど	11 住み続けられるまちづくりを ● 避難解除等区域における生活環境等の整備や居住人口の増加が進んでいるなど
3 すべての人に健康と福祉を	すべての人に健康と福祉を ● 若い世代から高齢者まで県民一人一人が心身ともに健康な生活を送っているなど	12 つくる責任つかう責任 ● ごみの減量化やリサイクルなど環境に配慮したライフスタイルが定着しているなど
4 質の高い教育をみんなに	質の高い教育をみんなに ● 震災の記憶の継承や復興への取組を基に、郷土への理解が進んでいるなど	13 気候変動に具体的な対策を ● 地球温暖化防災対策に県民一人一人が積極的に取り組んでいるなど
5 ジェンダー平等を実現しよう	ジェンダー平等を実現しよう ● あらゆる分野で女性の意思決定過程への参画が進み、女性活躍の場が広がっているなど	14 海の豊かさを守ろう ● 水産資源を安定的に利用できる仕組みが確立され、活力ある水産業が営まれているなど
6 安全な水とトイレを世界中に	安全な水とトイレを世界中に ● 猪苗代湖を始めとする水環境が保全されているなど	15 陸の豊かさも守ろう ● 豊かな自然環境が保全されているなど
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	エネルギーをみんなにそしてクリーンに ● 水素エネルギーの社会実証が進み、国内外の最先端モデルとなっているなど	16 平和と公正をすべての人に ● 安全・安心で、差別や虐待のない人権に配慮した社会づくりが進んでいるなど
8 働きがいも経済成長も	働きがいも経済成長も ● 農林漁業者が他産業並の所得を安定的に確保しているなど	17 パートナーシップで目標を達成しよう ● 市町村とともに、効率的・効果的な行政サービスが行われているなど
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	産業と技術革新の基盤をつくろう ● 県産品・観光の魅力や正確な情報の発信により産地評価の回復、競争力の強化が進んでいるなど	18 福島復興 ● 震災、雪崩、原発事故などの未曾有の複合災害から福島復興が進んでいる

ふくしまSDGsプラットフォームに参加するとこんなことができます！

ひろがる！



県が運営する専用HPに会員情報や取組が掲載されるため、対外的なPRができます。

つながる！



解決したい課題を持つ会員と、解決策やノウハウを持つ会員とのマッチングが可能です。

まなべる！



分科会の設置・参加を通じて、知見の共有や異分野連携・官民連携機会を創出できます。

＜お問い合わせ先＞福島県 復興・総合計画課

TEL : 024-521-7109

E-MAIL : sougoukeikaku@pref.fukushima.lg.jp